

令和5年度 公益社団法人樫原市シルバー人材センター

事業報告書

I. 概要

我が国は、急速な人口の減少・超高齢化が進捗しています。令和5年度版高齢化社会白書によれば、令和4年10月1日現在、総人口が12,495万人、65歳以上の人口は3,624万人となり高齢化率29.0%に達しています。総人口が減少する中で65歳以上の人口が増加することにより高齢化率は上昇を続け、令和19年に33.3%に達すると推計されています。中南和地域の中心的な役割を果たす樫原市においても人口減少、超高齢化時代に突入しております。「高年齢者等の雇用の安定等に関する法律」の改正により、定年の延長や働き方改革等の影響で企業における高齢者雇用の増加が見込まれ、全国的にもシルバー会員の減少・高齢化が目立ちます。当センターにおいても減少を続け、令和の時代に入り平成30年度に比べて102人減と大変厳しいものとなり会員拡大が重要な課題となっています。

他方、新型コロナウイルス感染症も落ち着きを見せ始め、社会活動も穏やかに持ち直し回復傾向が見えてまいりましたが、インボイス制度への対応及び物価上昇等のため年度中にやむなく事務費、材料費の見直しをさせていただきました。その結果、事業契約金額は12,678千円の増加、派遣契約金額は、9,342千円の増加となりました。また、安全就業に関しましても飛び石等によるガラス破損事故は3件と少なかったものの自転車での転倒が6件と目立ちました。

また昨年度から再開しました「シルバーの日」社会奉仕活動は10月21日に実施し、万葉ホール付近の清掃活動を行い会員同士の交流を深めました。

以下、令和5年度に実施した主な事業について報告します。

II. 事業結果について

1. 会員の状況

令和5年度の会員数（令和6年3月31日現在）

男性	304名
女性	177名
合計	481名

2. 受託事業の状況

①受託事業（延契約件数）	7,729 件
就業延人員	56,038 人日
就業率	88.4 %
契約金額	234,294,454 円
（内 訳）	
配分金	179,861,400 円
材料費	32,245,146 円
事務費	22,187,908 円
②派遣事業（契約件数）	62 件
就業延人	9,532 人日
契約金額	51,641,435 円
賃 金	41,344,453 円
手数料	10,296,982 円

3. 普及啓発

○チラシの全戸配布（市広報に折込）

- ・センター紹介
- ・会員拡大（入会説明会の案内）

○入会説明会

- ・月1回（10回開催）
- ・DVDの活用

○イオンモール檀原でのシゴト応援フェア（啓発活動）

4.安全就業対策

- 安全就業対策委員会開催（12回/年）
- 重要実施基準の遵守
 - ・就労前安全ミーティングの徹底
 - ・安全保護具の完全着用（ヘルメット・保護メガネ）
- 安全パトロール（月2回）
- カルマーの活用

5.福祉・家事援助・子育て支援サービス事業

- 福祉・家事援助サービス
 - ・支援が必要な人
- 新総合事業
 - ・介護保険制度の要支援該当者
- 子育て支援サービス
- 子どもがいる家庭の支援
 - ・幼児一時預り
 - キッズサポート「ゆりかご」の運営
 - ・在宅保育事業
 - ・イベント託児
- ママヘルプサービス
 - ・産後に支援の必要な母親
- ワンコインサービス
 - ・軽易な作業

6.各種講習会等の実施

- 草刈、草引き就業体験講習会（毎月）
- 安全就業講習会（令和5年7月）
- 交通安全講習会（令和5年10月）
- 健康講座（令和6年1月）
- 家事援助サービス就業会員研修会（15回）
- 草刈・草引き・剪定・お掃除の部会別研修会（会員入会時）

7.奉仕活動事業

- 「シルバーの日」清掃活動（令和5年10月21日）
 - ・万葉ホール周辺の除草、ゴミ拾い等